



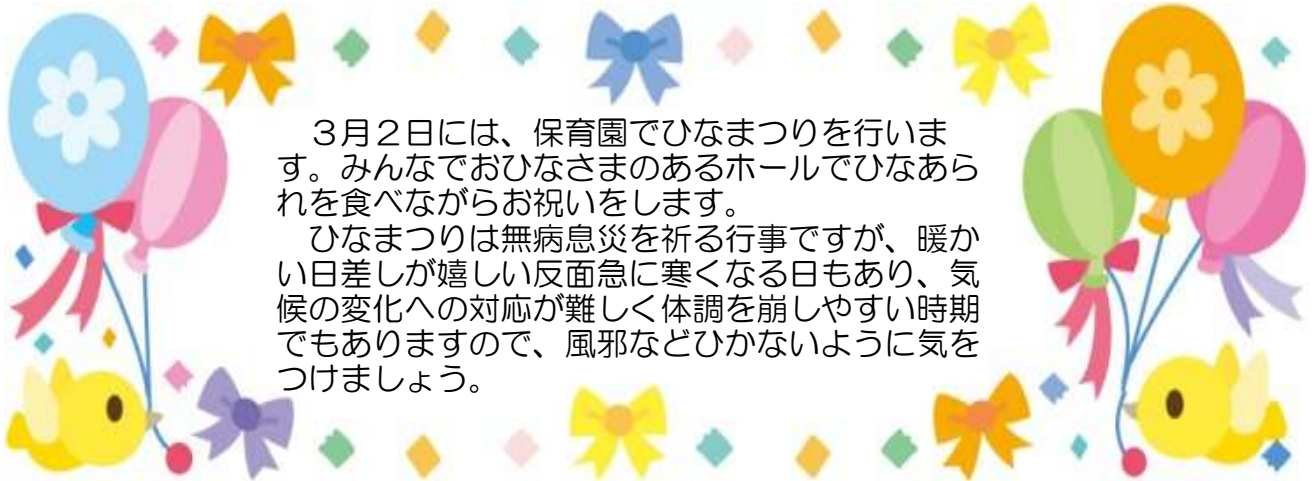
給食だより

平成24年3月1日 発行

大戸報徳保育園

第 12 号

1年も終わりに近づきました



3月2日には、保育園でひなまつりを行います。みんなでおひなさまのあるホールでひなあられを食べながらお祝いをします。

ひなまつりは無病息災を祈る行事ですが、暖かい日差しが嬉しい反面急に寒くなる日もあり、気候の変化への対応が難しく体調を崩しやすい時期でもありますので、風邪などひかないように気をつけましょう。

◆ひなまつりのいわれ◆

女の子の節句として祝われている『ひなまつり』は、ひな人形を飾り、桃の花・白酒・ひしもち・あられなどを備える風習がほぼ全国にゆきわたっていますが、その始まりは中国といわれています。

中国では3月最初の巳(み)の日に身を清め厄よけをする風習がありました。「形代(かたしろ)」として身代わりの小さな人形をつくり、それが災難を引き受けてくれると信じられていました。その人形に感謝と供養の気持ちを込めてごちそうをするようになったのが、まつりの始まりとされています。



1年間を ふり返って…

子どもたちは、苦手なものも頑張って少しずつ食べられるようになったり箸の使い方が上手になったりと、4月に比べてその子なりのペースでそれぞれ成長してきたように感じます。



5歳児さんは卒園を迎え、4月から小学生になります。小学校へ行っても栄養たっぷりのおいしい給食を食べて、元気いっぱいにごちそうを食べてもらいたいと願っております。